



重点研究プロジェクトで開発した加工技術を利用して試作した
航空エンジンの燃焼器ケースモデル（インコネル製）

平成 29 年 10 月 18 日（水）
あいち産業科学技術総合センター
産業技術センター
自動車・機械技術室
担当 河田、児玉、脇
ダイヤルイン 0566-24-1841
愛知県産業労働部産業科学技術課
科学技術グループ
担当 牧原、松崎
内線 3409、3384
ダイヤルイン 052-954-6351

**「知の拠点あいち重点研究プロジェクト（I期）」成果普及セミナー
「難削材の高エネルギー・高精度加工技術」の参加者を募集します！
—最新切削加工技術を紹介—**

愛知県では、「知の拠点あいち重点研究プロジェクト^{*1}（I期）」で生まれた様々な技術や試作品等の開発成果（以下、成果という）を有効活用して、地域の産業振興を図るため、成果の普及や技術移転、成果を活用した企業の製品開発支援などを行っています。

このうち「低環境負荷型次世代ナノ・マイクロ加工技術の開発プロジェクト^{*2}」については、あいち産業科学技術総合センター産業技術センターに「知の拠点あいち重点研究プロジェクト」成果活用プラザを設置し、成果普及等の取組を行っています。

この度、本プロジェクトにおいて航空機分野・自動車分野で課題となっている加工技術の開発に取り組んだ研究者らが、プロジェクトで開発された難削材^{*3}の加工技術を中心に、その後の最新研究開発動向について紹介するセミナーを開催します。

切削加工技術に御関心のある企業の方々を始め、多くの皆様の御参加をお待ちしております。

1 日時

平成 29 年 11 月 21 日（火） 午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで
（受付開始：午後 1 時）

2 会場

愛知県技術開発交流センター 第 1 研修室
（あいち産業科学技術総合センター産業技術センター内）
住所：刈谷市恩田町 1 丁目 157 番地 1 電話：0566-24-1841
（名古屋鉄道名古屋本線「一ツ木駅」 下車徒歩 10 分）

3 主催及び共催

主催：あいち産業科学技術総合センター産業技術センター
共催：愛知工研協会

4 内容

(1) 講演 1 (午後 1 時 35 分～午後 2 時 55 分)

「耐熱合金の高能率セラミックミリングとアトム窒化鋼の超精密鏡面切削」

講師：名古屋大学

教授 ^{しゃもと} 社本 ^{えいじ} 英二氏

(2) 講演 2 (午後 3 時 10 分～午後 4 時 30 分)

「レーザによる切削工具の刃先成形と高硬度材の高能率・高精度加工」

講師：名古屋工業大学

教授 ^{いといがわ} 糸魚川 ^{ふみひろ} 文広氏

5 参加費

無料

6 対象

関係分野の研究・製品開発に取り組む研究者・企業関係者の方を始め、どなたでも自由に参加できます。

7 定員

100 名 (申込先着順)

8 申込方法

以下のいずれかの方法により、お申し込みください。

(1) 電子メールで、件名を「難削材セミナー」とし、本文に企業名、所在地 (郵便番号・住所)、所属、氏名、電話番号、メールアドレスを記載し、以下の申込先に送信してください。

(2) 案内チラシの参加申込書に必要事項を記入し、郵便又は FAX で申込先に送付してください。申込書は、あいち産業科学技術総合センター産業技術センターで配布するほか、以下の Web ページからダウンロードできます。

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/acist/h291121-p1seminar.html>

9 申込期限

平成 29 年 11 月 17 日 (金) (必着)

※定員に達し次第締め切ります。御了承ください。

※参加受付証は発行しません。お申込みの上、直接会場にお越しください。

定員超過の場合のみ連絡させていただきます。

10 申込先及び問合せ先

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター

自動車・機械技術室 (担当：河田、児玉、脇)

〒448-0013 刈谷市恩田町 1 丁目 157 番地 1

電話：0566-24-1841 FAX：0566-22-8033

E-mail: jidousya@aichi-inst.jp

【用語説明】

※1 知の拠点あいち重点研究プロジェクト

高付加価値のモノづくりを支援する研究開発拠点「知の拠点あいち」を中核に実施している産学行政の共同研究開発プロジェクト。平成23年度から平成27年度まで「重点研究プロジェクト（Ⅰ期）」を実施し、平成28年度からは「重点研究プロジェクト（Ⅱ期）」の実施及びⅠ期の成果普及活動を行っている。

重点研究プロジェクト（Ⅰ期）のテーマ

- ① 低環境負荷型次世代ナノ・マイクロ加工技術の開発プロジェクト
- ② 食の安心・安全技術開発プロジェクト
- ③ 超早期診断技術開発プロジェクト

※2 低環境負荷型次世代ナノ・マイクロ加工技術の開発プロジェクト

プロジェクトリーダー	名古屋工業大学 教授 <small>なかむらたかし</small> 中村隆氏
内容	愛知のモノづくりの根幹をなす加工技術において、地域のモノづくりを熟知した素材・加工の研究者が集結し、次世代自動車や航空機に活用が進む新素材に対する高精度・低コストな加工技術を確立する。
参加機関	10大学5公的研究機関31企業（うち中小企業18社） 〔大学〕 名古屋工業大学、名古屋大学、豊橋技術科学大学、愛知工業大学、大同大学、豊田工業大学、名城大学、中部大学、岐阜大学、京都工芸繊維大学 〔公的研究機関〕 （国研）産業技術総合研究所、（一財）ファインセラミックスセンター、あいち産業科学技術総合センター、（公財）科学技術交流財団、山形県工業技術センター

※3 難削材

工具摩耗が著しい、加工効率が悪いなど切削加工が難しい材料。特に、航空機エンジンの材料として利用されているニッケル基耐熱合金（インコネル718など）は、難削材として知られている。